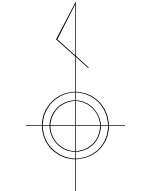




OE-35 -2	OE-36 -1	OE-38 -2
OE-35 -4	OE-36 -3	OE-38 -4
OE-45 -2	OE-46 -1	OE-46 -2



【注釈】
 ① 本図は、国土院の「全国地形データベース」を基に作成されたもので、地形データは、国土院の「全国地形データベース」から取得したものであり、精度は、国土院の「全国地形データベース」の精度に準じます。
 ② 本図は、国土院の「全国地形データベース」を基に作成されたもので、地形データは、国土院の「全国地形データベース」から取得したものであり、精度は、国土院の「全国地形データベース」の精度に準じます。
 ③ 本図は、国土院の「全国地形データベース」を基に作成されたもので、地形データは、国土院の「全国地形データベース」から取得したものであり、精度は、国土院の「全国地形データベース」の精度に準じます。
 ④ 本図は、国土院の「全国地形データベース」を基に作成されたもので、地形データは、国土院の「全国地形データベース」から取得したものであり、精度は、国土院の「全国地形データベース」の精度に準じます。

【資料】
 国土院「全国地形データベース」
 国土院「全国地形データベース」
 国土院「全国地形データベース」
 国土院「全国地形データベース」

【図例】

項目	データ項目	年度
下水道台帳	管線・マンホール位置情報	平成28年度
	管線・マンホール位置情報	平成29年度
水道データ	水道メータ設置場所情報	平成28年度
	水道メータ設置場所情報	平成29年度
基本地形図	地形図データ	平成28年度
	地形図データ	平成29年度
下水データ	下水流量(ポンプ場・処理場)	平成28年度
	下水流量(ポンプ場・処理場)	平成29年度

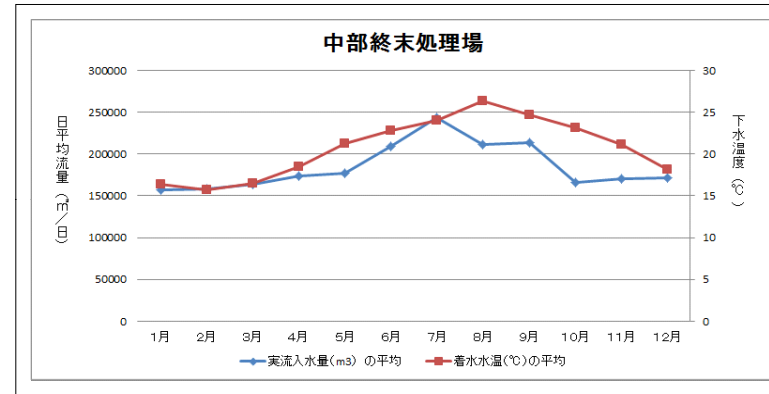
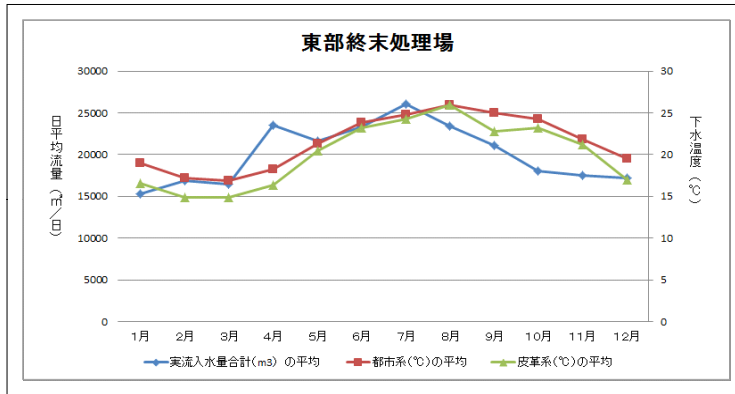
下水道ポテンシャル (MJ/日)

0 ~ 3000	住宅給湯負荷相当の世帯数目安
3500 ~ 17000	0 ~ 100
17000 ~ 35000	100 ~ 500
35000 ~ 170000	500 ~ 1000
170000 ~	1000 ~ 5000
	5000 ~

住居中心、1000世帯以上の住宅密集地域を想定し、1000世帯あたりの下水道ポテンシャルを算出した。単位：MJ/日

【注釈】

- この下水熱ポテンシャルマップは、「下水熱ポテンシャルマップ(広域ポテンシャルマップ)作成の手引き」(2015年3月環境省総合環境政策局・国土交通省水管理・国土保全局下水道部)に基づき、下水道施設における下水流量測定値を基に、下水温度差5℃としてポテンシャルを推計している。
- 推計に用いたデータは、別表の通りであり、その後の変化は、反映されていない。
- 代表日のポテンシャルを推計しているため、降雨や融雪等の影響は考慮していない。
- 下水道施設における下水流量測定値を基に推計したポテンシャルであるため、大規模温浴施設等の近傍等では誤差が大きく生じている可能性がある。
- この下水熱ポテンシャルマップは、中部処理区及び東部処理区を対象に作成している。整備対象外の隣接処理区からの汚水流入量は、各処理区内で按分しているため、幹線管渠から離れる場所ほど、誤差が大きく生じている可能性がある。



項目	データ項目	年度
下水道台帳	管路・マンホール図形情報	平成28年度
	管路・マンホール接続情報	平成28年度
水道データ	水道メータ設置場所情報	平成28年度
	水道使用量情報	平成28年度
基本地形図	地形図データ	平成28年度
下水データ	下水流量(ポンプ場・処理場)	平成28年度
	下水温度(ポンプ場・処理場)	平成28年度

下水熱ポテンシャル (MJ/日)

- 0 ~ 3,500
- 3,500 ~ 17,000
- 17,000 ~ 35,000
- 35,000 ~ 170,000
- 170,000 ~

※28年度版のポテンシャル
 ※ポテンシャルは各地点で下水流量の全量を温度差5℃で熱利用した場合の推定値である。
 ※数値は有効数字2桁に丸めている。

住宅給湯負荷相当の世帯数目安

- 0 ~ 100
- 100 ~ 500
- 500 ~ 1,000
- 1,000 ~ 5,000
- 5,000 ~

住宅1世帯、1日当たりの給湯負荷相当熱量
 34.5[MJ/日・世帯]
 (住宅1世帯の延べ床面積を100㎡と想定)